

6/30 リブ・イン・ピース@CAFE

とめよう！日本の対中戦争準備 イスラエルのジェノサイド

6月30日（日）午後2時から4時半
阿倍野市民学習センター第1研修室

（あべのベルタ3F、メトロ阿倍野下車）

主催 リブ・イン・ピース☆9+25 入場 無料

今回の議論のテーマ①止めよう日本の対中戦争準備と戦争国家化

- ・南シナ海での緊張を煽る日米政権
- ・軍事費・敵基地攻撃能力・軍需産業・南西諸島の要塞化
- ・国家全体を戦争できる構造に変える

テーマ②イスラエルのラファ攻撃と停戦協議のまやかし

ガザ、ウクライナだけでなく、アジアでも戦争の危険が高まっています。日米政府が先頭に立って対中軍事包囲網をつくり、対中戦争の準備を本気で始めたからです。安保3文書と軍事費倍増、敵基地攻撃能力、南西諸島軍事要塞化など大軍拡に続いて、日米指揮権統一、地方自治法改悪、セキュリティ・クリアランス法、能動的サイバー防護など国全体を戦争に備えて改造しようとしています。

他方、ガザではイスラエルが日々市民の大虐殺を続けています。

13日までの犠牲者は死者3万7千万人、負傷者7万5千人、行方不明1万千人に上ります。米国は停戦提案を出しましたが、大統領選挙での成果作りだけが狙いで、武器・弾薬支援停止などイスラエルに停戦を迫る措置をとるつもりは全くありません。

世界中で学生が、市民が、労働者が恒久停戦、イスラエル軍のガザ撤退を要求して行動しています。この運動と力を合わせてどうイスラエルに停戦を押しつけるか、日本に関しても対中戦争準備にどう立ち向かうか、何ができるか等を議論します。どうぞ気軽にご参加ください。

ホームページは→

リブ・イン・ピース☆9+25

<https://www.liveinpeace925.com> Email; info@liveinpeace925.com

